

臨床研究（調査研究）へのご協力をお願い

この度 神奈川県立こども医療センター アレルギー科では鶏卵・牛乳アレルギー患者さんを対象に「Baked Egg & Milk Diet の治療効果の検討」についての調査（研究）を行っております。

研究の内容に応じた記載項目

研究課題名：Baked Egg & Milk Diet の治療効果の検討

研究の目的：鶏卵アレルギー患者に対しては、一般的には鶏卵を熱湯でボイルし、少量ずつ摂取していく加熱卵白（Heated Egg）を用いた経口免疫療法（Heated Egg Diet）が行われているが、オープンなどによって鶏卵を高温で加熱処理をするマフィンやパンなどを少量より摂取していく Baked Egg を用いた経口免疫療法（Baked Egg Diet）の安全性の点で有用性が報告されてきている。一方、牛乳アレルギー患者に対しては、一般的には牛乳を少量ずつ摂取していく経口免疫療法（Regular Milk Diet）が行われているが、牛乳を同様に加熱処理した Baked Milk を用いた経口免疫療法（Baked Milk Diet）の安全性の点で有用性が報告されてきている。

鶏卵・牛乳アレルギー併存患者に対して、Baked Egg、Baked Milk の両成分が含有された食材を用いた食事指導を当院で行っている。従来の、加熱卵白や通常の牛乳を使った食事指導と、この両成分を含有した食材を用いた食事指導とで、自由に鶏卵・牛乳を摂取できるようになる時期、摂取することによる症状誘発、誤食頻度を導入方法によって比較すること。

研究に利用する情報の項目：年齢・性別・過去のアレルギー誘発症状、治療方法
経過中のアレルギー症状、抗原特異的 IgE 値など

研究対象の範囲：2001年1月1日から2024年3月31日までの間に

当科に受診した鶏卵・牛乳アレルギー併存患者

研究期間：2021年10月4日から2024年3月31日まで

情報の管理責任を有する名称：神奈川県立こども医療センター

アレルギー科 部長 犬尾千聡

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日（2017年2月28日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

研究者の開示すべき利益相反についての記載

・本研究はアレルギー科の研究費で行っており、企業等からの資金提供は受けておりません。

オプトアウトに対する記載

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

(苦情の受け付けは倫理委員会事務局となります。)

なお、研究発表後は情報の削除は出来なくなってしまいます。ご了解下さい。

連絡先

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構

神奈川県立こども医療センター

総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212